

市政一般質問発言通告書 (会派代表・**個人**)

令和 8 年 5 月 28 日

多治見市議会 議長 様



会派名 公 明 党

8 番議員 氏名 片山 竜美

質問題名	笠原小中学校を起点に、英語教育先進都市に！
質問要旨	<p>今年度より多治見市初の義務教育学校が 笠原で開校した。ここでは、これまで行ってきた笠原校区幼保小中一貫教育で取り組んできた英語教育を継承し、力を入れていくときいている。</p> <p>そして、多治見市の第 8 次総合計画には「小中の英語教育の充実」とある。笠原校区で行われたこの努力をさらに高みにあげ、多治見市に広げていく責任が市にはあると思う。</p> <p>「英語教育の充実」の先に何を見据えているのか、子どもたちのどんな姿を目標としているか。それらを具体的にすることで、多治見市が「英語教育」の街としてさらに認知されていくと考え、以下の質問をする。</p>
質問項目①	<p>笠原小中学校での英語教育について</p> <p>・ここでは、どんな特色ある英語教育を行っていくか。</p>
質問項目②	<p>3 年目を迎える「英語教育コーディネーター」について</p> <p>・これまで、どのような活動をしてきたのか。その成果と課題は。また、今後の取組は。</p>
質問項目③	<p>総合計画「小中学校の英語教育の充実」について</p> <p>・何をもって「充実した」といえるのか。子どもたちの具体的な姿でお示しいただきたい。</p>
質問項目④	<p>「英語教育の充実」した先の可視化について</p> <p>【提案】教育の成果を可視化すべきではないか。その1つとして英語検定受検を積極的に推進して、中学生の英検 3 級を 50% 目指すことを提案する。</p>
質問項目⑤	
質問の相手方	副教育長

市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 8 年 5 月 28 日

多治見市議会 議長様



会派名 公明党

8 番議員氏名 片山 竜美

質問題名	「陶彩の径」をいつまでも安心安全な憩いの場所に！
質問要旨	<p>多治見市には「陶彩の径(みち)」という遊歩道がある。これは、旧笠原鉄道の跡地に整備されたものだが、普段は、笠原町から多治見駅までをつなぐ自動車が通らない散歩道として、多くの市民に利用されている。</p> <p>春は桜が咲き誇り、夏は新緑が木陰を作る。四季折々の風情も楽しめるのも人気のスポットであると考え。これまで、市職員や近隣住民の皆さんのおかげで、たいへん美しく整備されている。</p> <p>しかし、昨今の雑草の伸びの速さや樹木の老朽化など、日常の点検やメンテナンスも欠かせない。これからも長く市民に、安心安全で気持ちよく使っていただける「陶彩の径」にしていきたいとの思いで、以下の質問をする。</p>
質問項目①	<p>陶彩の径を含めた、多治見市が管理する樹木の安全管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨今、桜の木をはじめとする樹木が倒れる事件が後をたたない。この陶彩の径の樹木をはじめ、市道や市が管理する公園などにある樹木は倒れたり、折れたりする危険性はないか。また、そのメンテナンスや点検はどのようにしているか。
質問項目②	<p>樹木の枝や雑草、設置された施設の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伸びてくる雑草や木の枝の除去、また設置されている看板やベンチ、駐輪場などの管理・点検・更新についてはどのようにしているか。
質問項目③	<p>滝呂町と大畑町にまたがる山の壁面について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落石がないように頑丈なフェンスがあるが、安全性・耐久性はいかがか。この場所のメンテナンスや点検はどのように行われているか。
質問項目④	<p>12月の陶彩の径市民清掃について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この清掃活動は、町内会が主催して行っているが、この清掃活動が始まった経緯と市は具体的にどのような支援をしているか。
質問項目⑤	<p>これからも安心安全に使える「陶彩の径」にするために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、人口減少による人手不足や財政難等により、市や市民の活動だけでこの道を維持していくが困難になっていくことが予想される。このみちが将来も使い続けられるみちにするために考えていることはあるか。
質問の相手方	建設水道部長